

弥彦中学校だより

第3号 令和7年5月23日発行

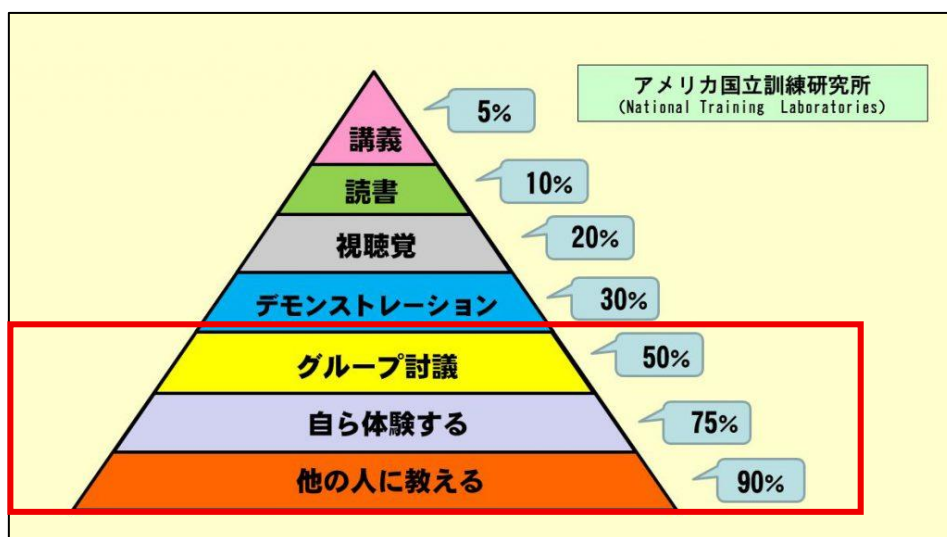
説明する機会(アウトプット)を増やし、学びを深めよう！

校長

令和7年度がスタートし、1か月以上たちました。始業式、入学式で、私は大切にしたい「4つのキーワード」について話をしました。みなさん覚えているでしょうか？覚えていたらうれしいですが、忘れているのが当たり前です。全校ガイダンス集会で学習担当のM先生から「忘却曲線」のお話がありました。人というものは、学習したことの約半分は1時間後には忘れ、1日後には7割以上を忘れてしまうというお話でした。では、どうすれば記憶に残りやすくなるのでしょうか？

ここで役に立つのが、「ラーニングピラミッド」という考え方です。

これは、学習方法により記憶の定着率が異なることを示したものです。例えば「講義（先生の話）を聞く」だけだと定着率は低いですが「グループでの話し合い」や、「体験（実際に使ってみる）」を



とおして学習すると、内容をよく覚えているそうです。そして、1番記憶に残る、定着率が高い勉強方法は「他の人に教える（説明する）」ことだと言われています。

4月の最初に、先生方は会議で、「説明する機会（アウトプット）を増やし、学びを深める」を合言葉に、授業を工夫して頑張ろうと話し合い、PTA総会で保護者の皆様にもお話をしました。

「自分の考えを説明する、発表する」ような学習は、もちろんテストの点数アップにもつながりますが、それとともに、相手とのやりとりをとおして、社会でたくさんの人とかかわって生きていくために必要な力（社会性）を高めてくれます。特に「燈籠まつり」「ふるさとワーク」「ふるさとキャラバン」などの体験・発表・説明する機会は「ふるさと弥彦」ならではの学習活動です。

いよいよ来週は定期テストです。定期テストを「幸せの4つのキーワード」に当てはめてみます。「やってみよう」友達やおうちの人と問題の出し合いっこをする（特におうちの方は忘れていて当然、分かりやすく説明する）。「ありがとう」問題を出してくれたり、説明させてくれたりした人に感謝の気持ちを。「なんとかなる」まだ5日もある！これから頑張ればなんとかなる！「ありのままに」他の人と比べすぎない、自分で決めて頑張れたこと、少しの成長を喜べる人は幸せです。

生徒の皆さん、まずは第1回定期テストに全力で取り組んでみましょう！応援しています！

生徒総会

5月13日(火)に、今年度の生徒会の方針を決める生徒総会を開催しました。令和7年度の生徒会スローガンは「共進 ～共に創れ！笑顔と声で溢れる enjoy 弥彦中～」です。このスローガンには、全校生徒みんなが少しずつ成長しながら一緒に進み、生徒朝会などで行うレクリエーションで全員が楽しく笑顔溢れる学校をつくりあげたいという思いが込められています。生徒会の諸活動やそれに関わる予算についての審議を通して、生徒会や委員会、部活動の意義を理解し、これからの中学校生活をよりよいものにしていくために、生徒たちが自発的・自治的に活動してくれることを期待しています。

上級学校訪問(2年生) 5/15

今年の上級学校訪問は、各種専門学校と国際情報大学の見学を行いました。専門学校の見学では、コンピュータ、観光、スポーツ、デザイン、工業、アニメマンガ、こども・福祉、ペットと専門的な知識や技術が必要とされる授業を体験させていただきました。午後からの大学見学では、講義も受け、学生生活を体験することができました。訪問を通して、進路について考えたり、修学旅行での班別活動につながる経験をしたり、貴重な学びをしたりすることができました。

中越地区大会

いよいよ地区大会、県大会、北信越大会、全国大会へと続く各運動部の地区大会が始まります。3年生にとって中学校生活の集大成となるこの大会は、胸に期するものがあると思います。生徒たちの頑張りに、応援をよろしくお願いします。大会会場など詳細につきましては部活動顧問から配布される計画をご確認ください。

6月の主な行事予定

2(月)～6(金)第1回 OMC 週間

3(火)進路説明会(3年生、保護者希望者)、専門委員会

5(木)地区大会激励会、授業参観

6(金)～地区大会

13(金)生徒朝会(体育祭抽選)

23(月)地区大会報告会

24(火)小中連携・一貫教育協議会公開授業

27(金)全校朝会

28(土)防災学習の日 登校時刻 10:00

